



(社)日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる、
学術・技術専門家集団として、社会への情報提供を行うため、本会の主要な動きについて、随時プレスリリースを行っています。皆様におかれましても、原子力に関するお問い合わせや取材申し込みのご希望がありましたら、極力対応させていただきますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

今回は、「秋の大会」開催のご案内です。秋の大会は、学会員の研究発表の場であり、併せて、特別セッションや無料公開の常設委員会セッションなどがあります。特に注目すべきセッションについて、下記にご紹介いたしました。理事会セッションではメディアの方々にも関係の深い「原子力学会異常事象解説チームの概要」についての紹介もあります。是非ご来場ください。

日本原子力学会
秋の大会開催のご案内
9月16日～18日 東北大学青葉山キャンパス

開催日時 2009年9月16日(水)～18日(金)
場 所 東北大学 青葉山キャンパス 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6
主 催 日本原子力学会 (ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/aesj/>)
後 援 (独)日本原子力研究開発機構

●理事会セッション 9月17日 10:30-12:00 B会場

「振公益法人WG報告」「学会情報化状況」「原子力学会異常事象解説チーム (チーム110)」(*)
「2050年までのビジョンマップ」「編集委員会一論文誌の成果」

(*) 原子力に関する異常事象が発生したときに、原子力学会が社会に対する発信機能として新たに設置するチームです。マスコミや自治体の方を対象として解説します。この解説チームについてご理解いただきたくために、ぜひご来場いただければ幸いです。

《一般公開講座》

●特別講演 東北地区における原子力分野への貢献 9月16日 11:00-12:00 A会場
「東北大学の原子力研究分野への取組み」 東北大学 井上 明久
「原子力発電所の被曝低減：東北電力の取組み」 東北電力(株) 伊藤 重

●社会環境部会セッション 9月16日 13:00-14:30 B会場

「原子力法制をどう改善するか」

社会・環境部会は、チェインディスカッションとして、原子力法制をどう改善するか、をテーマに議論します。これは、2年前から東京大学で実施している原子力法制研究会での検討状況を報告し、広く参加者の意見を聴取して今後の研究に活かすことを企図したものです。

日本原子力学会への取材等お問合せ担当：広報情報委員会
電話 03-6371-7303, 090-4379-5652 (小川順子：日本原子力発電(株))



●バックエンド部会企画セッション

9月17日 13:00-14:30 M会場

「放射性廃棄物処分における科学技術と社会科学との対話の試み」

高レベル放射性廃棄物の処分については、科学技術的検討が進められている一方、現在に至るまで候補地の選定には至っていません。解決の為に、自然科学と社会科学が重なる領域について学術的なアプローチが必要ではないかと考えています。本企画では、社会科学の視点に立って、放射性廃棄物処分についての世代間倫理や環境経済の観点からの議論、コミュニケーションや制度選択などについて、講演とパネルディスカッションを行い、相互理解の促進と学術お方向性について考えるきっかけとしたいと思います。

●男女共同参画委員会セッション

9月17日 13:00-14:30 こもればいカフェ

「ダイバシティ・カフェで語る原子力 ― 女と男の未来」

初秋の風がさわやかな、昼下がりのカフェでの開催です。いまや、ダイバシティ・マインドは、ビジネスパーソン必携の心得。日本で初めて女子学生を受け入れた東北大学で、原子力分野の男性・女性がともにのびのびと活躍できる未来について話し合います。

●核不拡散・保障措置・核セキュリティ連絡会企画セッション

9月17日 13:00-14:30 B会場

「核不拡散・保障措置に関する話題」

多国間管理構想「核不拡散から考える核燃料サイクルの国際化」についての講演と「国際保障措置の現状と展望」と題し、IAEAを中心とした保障措置の状況および今後の取組みについて講演をいたします。

●シニアネットワーク連絡会・学生連絡会合同企画セッション

9月18日 13:00-14:30 E会場

「シニアと学生等との対話活動―その異議と今後の展望」

シニアネットワークの対話活動は、原子力系・工学系学生のほか、教員養成系の学生も対象としてきました。次世代を担う学生たちに夢と希望を与えるとともに原子力教育向上への一助となることが期待されます。本企画では、3年間の対話活動の成果、反省事項、今後の展望を発表し、参加者からも改善点などのご意見を伺う機会とします。

●倫理委員会セッション

9月18日 13:00-14:30 B会場

「安全文化の情勢と技術倫理の関わり」

原子力行政と倫理と題する原子力安全研究協会の松浦祥次郎氏のご講演と意見交換を行ないます。

以上